

## 平成 29 年度 横浜市泉区社会福祉協議会 事業計画

今年度は、昨年度スタートした生活支援体制整備事業の取組みにおいて、地域ケアプラザと一体的に取り組んできた地域活動団体等の活動内容等の把握をさらに進め、地域生活に必要な資源を創出し、地域の支えあい活動が一層充実するよう支援を進めていきます。

引きこもりを始めとする社会的孤立や子どもの貧困、高齢者や障がい者の権利擁護など制度や社会の狭間にある個別の課題に対しては、これまで取り組んできた「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業(身近事業)」の視点をもって、住民同士のつながり支えあいを基盤とした共助の層を厚くする活動を支援し、解決に向けた取組みを進めます。

また、今年は民生委員制度創設 100 周年の記念すべき年となりますが、民生委員と社会福祉協議会は地域福祉を推進する中核であることを再認識して、民生委員・児童委員の活動を支援するとともに連携強化を進めます。

社会福祉法が改正され社会福祉法人の体制整備や地域貢献について準備が進められていますが、会員組織である社会福祉協議会の特長を活かした支援や、社会福祉法人と地区社会福祉協議会や地域活動団体等との連携(つなぎ役)を積極的に果たします。

近年、大地震や風水害など自然災害による甚大な被害が全国各地で発生しています。横浜でも首都直下型地震の発生の危険性が指摘されています。本会は、災害時には災害ボランティアセンターを開設・運営することになります。そのため、改めて運営体制の強化及び地域防災拠点との連携強化を図ります。

### 【重点取組項目】

#### 1 生活支援体制整備事業の推進

昨年度は、区内ケアプラザの生活支援コーディネーター等と連携して地域活動の把握に努め、地域アセスメントを行い、地域支援に取り組みました。今年度は、地域の支え合いの活動が一層充実するよう団体支援、資源開発、人材確保を重点に取り組めます。また、地域ケアプラザを始めとする関係機関と情報共有や連携を強化し、支えあいの地域づくりを進めます。

#### 2 地区社協支援の強化

第3期泉区地域福祉保健計画の地区別計画を推進するため、地区社協への支援及び連携を強化します。計画を推進するための人材、資金、仕組み等の課題については、「みんなでつくろう！福祉の泉」助成金及び善意銀行の配分方法の見直しを引き続き検討し、効果的な助成制度に改正します。

#### 3 第3期泉区地域福祉保健計画の推進

各地区で策定した地域福祉保健計画地区別計画を推進します。そのため、各地区の課題やニーズを把握して地区が策定した取組目標の実現に向けて地域住民、ケアプラザ、区役所とともに取り組めます。

#### **4 ボランティアセンターの機能強化**

地域の福祉活動の担い手の発掘や育成を進めるため、ボランティアセンターの機能を強化します。また、生活支援体制整備事業等で把握した地域や団体の情報を活用し、様々な場面にコーディネートできるよう取組みます。また、福祉保健活動拠点の機能を活かした講座開催や情報発信を行います。

#### **5 地域における権利擁護の推進**

支援を必要とする高齢者や障がい者が、地域の中で安心して日常生活が送れるよう、権利を守るとともに個別の生活課題への相談援助を進めます。また、生活困窮者等に対する支援に引き続き取組みます。

#### **6 障がい児・者の社会参加や自立支援・理解促進**

移動情報センターの充実を図るため人材の発掘や育成をボランティアセンターと連携して取組みます。昨年度、障がい理解を進めるためセーフティーネットプロジェクト横浜出前講座を地区社協研修や地域防災拠点運営委員会等で初めて実施しましたが、引き続き拡充して取組みます。

#### **7 区内社会福祉法人・施設等との連携・支援**

会員法人との連携を進めるとともに、法人の組織運営強化や地域貢献活動を支援します。また、地区社会福祉協議会や地域活動団体等とのつなぎ(連携)を支援します。

#### **8 区災害ボランティアセンターの運営強化**

設置・運営マニュアルの見直しを進めるとともに、災害時に対応可能な体制づくりを進めます。そのため、市域の災害ボランティア団体や区内地域防災拠点等との連携を深め、予期せぬ災害に備えます。

#### **9 寄付(善意銀行)や賛助会費等の広報と有効活用**

地域活動の財源(助成金)となる寄付や賛助会費の増強を図るため、助成金の意義や活用の状況等を区民に対してわかりやすく周知します。そのため、広報紙やチラシ等の内容を見直します。

#### **10 民生委員・児童委員との連携・推進**

民生委員・児童委員は地域の中で個別の相談に向き合う重要な役割を担っています。民生委員・児童委員が把握した個別の課題を地域の課題として地域が支援できるよう、支えあいマップの活用や事例の共有等に努めます。

#### **11 区社協事業や地域福祉活動の理解促進・適正な法人運営**

区社協の役割や財源、各事業を積極的に周知します。また、「組織のガバナンス強化」「事業の透明性向上」「財務規律の強化」「人材育成」に努め、区民の期待や信頼に応えます。

## ■ 事業計画

この事業計画は、第3期泉区地域福祉保健計画を推進するため、計画の推進の柱1(1-1、1-2)、柱2(2-1、2-2)、柱3(3-1、3-2)に連動した形で策定しています。また、主な事業の予算額を表示(29年度予算額[28年度予算額])しています。

### 1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

#### 1-1 健康寿命を延ばすための健康づくりを進める

##### (1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくることができるよう、健康づくりの取組みを支援します。

- ①地区社協等地域が行う食事会や散策事業等の推進
- ②町内会やシニアクラブ等が実施する健康づくり活動の支援

##### (2) 認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解を広げ、支援する区民を増やします。

- ①地区社協、地域ケアプラザ等と協力して、認知症を理解するための講座等の実施
- ②泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画
- ③企業等への認知症に対する理解啓発活動

#### 1-2 安心して暮らし続けられる環境をつくる

##### (1) 生活支援体制整備事業

200千円[200千円]

地域ケアプラザ、地区社協、自治会町内会、ボランティア団体、企業など多様な団体と連携を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のため生活支援の担い手の発掘・育成や新たな活動の創出に取組み、地域ケアシステム構築に向け取組みます。

##### 【取組事項】

- ①地域活動に取り組む団体等を対象とする研修会の実施
- ②区と協働した、区レベル協議体の設置・開催及び第2層協議体の開催支援
- ③第2層生活支援コーディネーター連絡会の開催、定期的なヒアリング等による、第2層の取組み状況把握及び総合的支援
- ④専門機関部会と連携した地域支援の検討

##### (2) 身近な地域のつながり・支えあい推進事業

様々な生活課題を抱えている人に対して、地域の見守り助けあいにより支援できる地域づくりを進めます。また、生活支援体制整備事業による住民等の主体的な活動を支援することにより、身近な地域でのつながり支えあいの地域づくりを推進します。

##### 【取組事項】

- ①区・包括カンファレンス等への参画をもとに、個別・地域課題の継続的な把握
- ②包括支援センターが実施する地域ケア会議への継続的な参画
- ③住民支えあいマップ等の研修会の実施

##### (3) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援を推進します。また、子育て支援にかかわる支援者への支援に取組みます。

## 【取組事項】

### ①子育てネットワークへの参加

ア 区域子育てネットワーク・子育てサークルリーダー研修会の事務局として、区役所、子育て拠点すきっぷとともに子育て中の親子支援の検討、研修会の実施

イ ケアプラザエリア子育てネットワークに参加し、エリア内の子育て課題の検討、支援

### ②子ども食堂等の居場所づくり支援

ア 子どもの孤食や学習支援を目的とした居場所づくりの支援

## (4) 権利擁護

177 千円 [175 千円]

高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約によるサービスを行います。地域包括支援センターや障害者後見的支援室等との連携を図ります。

また、横浜市市民後見人バンク登録者の泉区登録者の支援を行います。

	H26 実績	H27 実績	H28 見込	H29 見込
権利擁護事業契約件数 (件)	28	34	40	50

## (5) 送迎サービス (移送サービス・外出支援サービス)

5,123 千円 [5,193 千円]

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者に対し、通院、福祉施設、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供します。

	H26 実績	H27 実績	H28 見込	H29 見込
送迎サービス事業利用件数 (件)	1,958	1,842	1,490	1,400
登録者数(人)	324	316	282	275

## (6) 移動情報センター事業

9,834 千円 [11,042 千円]

障害者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行います。

	H26 実績	H27 実績	H28 見込	H29 見込
ガイドボランティア登録件数 (件)	なし	5	16	25

## 【取組事項】

①推進会議、事業所連絡会の開催

②ガイドボランティア講座等の開催及びボランティアの確保・養成

③自治会町内会、自立支援協議会、地区社協、関係団体への事業の PR 活動

④担当者連絡会への参加

## (7) 生活困窮者自立支援施策への対応

3,128 千円 [3,351 千円]

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課との連携を通して支援に取り組めます。

### ①生活福祉資金貸付事業相談件数

	H26 実績	H27 実績	H28 見込	H29 見込
生活福祉資金 (教育支援資金等)	837	775	1105	905
総合支援資金	3	8	52	21
不動産担保型生活資金	3	12	16	10

### ②食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対して食糧提供を行い、自立に向けた支援を行います。

## (8) みんなでつくろう！福祉の泉助成金

12,042 千円 [11,501 千円]

身近な地域の支えあい活動や障害当事者活動、住民主体の活動を推進するため「みんなで

つくろう！福祉の泉助成金」事業を通じた活動支援を行います。また、平成30年度に予定する制度改正に向けた検討を進めます。

	H26実績	H27実績	H28見込	H29見込
助成団体数（件）	196	204	195	200

## 2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

### 2-1 地域の中でより多くの人との交流を進める

(1) 様々な人との交流の推進 650千円 [650千円]

- ①第26回ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会の実施（協働事業：区内の中・高・大学生のボランティア参加）
- ②小・中学生対象「サマースクール2017」（福祉体験学習）の実施
- ③ジュニアボランティアの活動機会を設定（福祉イベント、共募街頭募金など）

(2) サポートが必要な人への理解の推進 214千円 [200千円]

- ①泉区福祉の作品展を開催し、その周知と障害者への理解・啓発の推進
- ②ジュニアフレンド（学齢障害児余暇支援事業）を実施し、社会参加の機会を拡充

(3) 福祉教育 100千円 [100千円]

認知症理解等の福祉教育（啓発）を学校、企業、地域住民等を対象に実施します。また、障害者や家族等が講師となり、障害についての正しい理解と地域での暮らしなどを伝えます。

### 2-2 活動のネットワークと連携を強化する

(1) 共通課題の解決に向けた取組の推進

- ①地区社協活動の支援 4,900千円 [4,900千円]  
身近な地域のつながり・支えあい活動の推進による地域づくりを進めるなか、地区社協が地域の各種団体関係者が広く参画して地域の生活課題を解決できるよう支援します。

**【取組事項】**

- ア 地区社協定例会（会長・事務局長）の実施
- イ 地区社協（区域）研修の開催、地区研修の開催支援
- ウ 地域アセスメント、地区診断の実施
- エ 区社協賛助会費への理解促進
- オ チャリティーコンサート（共催：区社協・12地区社協・区役所）の開催支援
- カ 地区社協活動の広報活動
- キ 地区社協活動運営費の交付

②泉区ボランティアネットワークの支援

- ア 泉区ボランティアネットワーク運営・活動支援
- イ ボランティアフォーラム開催支援

③運営委員会、各部会・分科会の開催

社会福祉法人改革に伴う社会福祉法人の地域支援事業について、専門機関部会を中心に検討を進め、泉区らしい地域支援を展開します。

#### ④泉区障害福祉自立支援協議会への参画

障害者や家族が安心して暮らすことができるよう部会、委員会で課題解決に向けた検討を進めます。また、支援職員のスキルアップを図るため研修会等の開催を支援します。

### (2) 災害時のボランティアセンター機能の体制構築

80千円[80千円]

災害ボランティア連絡会や関係機関等との協力体制を構築し、災害時に備えた体制づくりを進めます。

#### ①災害ボランティア連絡会の運営・活動支援

ア 災害時シミュレーション訓練(災害ボランティアセンター開設訓練)の実施

イ コーディネーターの確保、育成

#### ②ブロック別災害ボランティアセンターネットワーク連絡会への参加

#### ③地域防災拠点との連携強化

### (3) 民生委員・児童委員の活動支援

地域の身近な相談役である民生委員・児童委員、主任児童委員が抱える個別課題に対して、支えあいマップ研修などを通して活動を支援します。また、民生委員制度創設100周年記念に関する活動を支援するとともに、広報活動・啓発活動に取り組めます。

### (4) その他

①障害者地域作業所等通所者の工賃(給料)の増額を目的として、広報紙の一部配付業務を障害者地域作業所等へ委託します。

## 3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

### 3-1 地域活動の担い手を養成する

#### (1) 新たな担い手の育成(ボランティアセンターの運営)

830千円[830千円]

ボランティアや地域住民による活動に関する様々な相談に応じます。また、地域福祉活動を担う新たな人材確保・育成のため、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施します。

##### 【取組事項】

① 団塊の世代等に向けたボランティア講座の開催

② 地域活動情報の発信、参加呼び掛け

③ ボランティア講座の開催

ア ボランティア入門講座

イ ボランティア活動分野別講座

ウ ボランティア交流会

エ ガイドボランティア講座の開催

オ 障がい当事者による講師や意見交換会の実施

#### (2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等によるネットワーク機能をいかし、地域の活動へつなげていきます。

##### 【取組事項】

① ボランティアセンター機能を活用した地区社協活動の担い手育成

② 地区社協の協力による、ボランティア講座や福祉情報の周知

③ ボランティアセンター・善意銀行のPR、ボランティアコーディネートの実施

- ④ボランティアセンター運営委員会の開催
- ⑤「人財バンク」の情報更新（区民活動支援センターとの協働事業）
- ⑥さまざまな媒体を使って、地域の福祉活動の紹介

### （3）活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために各種情報提供や、ボランティア・団体間の交流やつながりを支援します

#### 【取組事項】

- ①ボランティアネットワークと連携し、グループの課題を共有し、その解決に向けた取り組みの推進
- ②ボランティアグループの相談に耳を傾け、必要な支援を行うとともに、ボランティアネットワークと連携し課題の解決の実行

### （4）泉区福祉保健活動拠点の運営

15,894千円【15,894千円】

夜間、日祝の利用者を増やし、稼働率を高めます。また、拠点窓口を通じボランティアの発掘や育成を行います。〔指定管理期間：H28.4.1～H33.3.31〕

	H26 実績	H27 実績 (耐震工事の為 一部使用できず)	H28 見込	H29 見込
登録団体件数 (件)	215	216	222	230
利用実績 (延べ件数)	2,422	969	2,300	2,350

#### 【取組事項】

- ①窓口や利用登録団体懇談会などを通じて利用者ニーズの把握を進め、サービス提供及びボランティア間の連携強化の支援
- ②夜間及び日祝の稼働率向上のため、拠点の広報活動の強化
- ③ボランティアセンターと連携した研修会や講座を実施し、人材発掘を推進

## 3-2 地域の活動に関心を持つ人を増やす

### （1）地域情報や活動に関する情報発信

#### 【取組事項】

- ①区社協だより（年3回）
- ②ボランティア向け情報「キラぼら泉」（年3回）
- ③「ボランティアセンター通信かわら版」
- ④「ボランティアセンター通信ジュニア版」の発行、ボランティアセンター登録者向け情報の発信
- ⑤区社協ホームページの活用
- ⑥災害ボランティア通信の発行
- ⑦区民祭りなどでの 防災・災害ボランティア活動に関する啓発活動、災害ボランティアフェスタの開催（共催：災害ボランティア連絡会）

### （2）その他の取組

- ①介護職応援フェア（主催：泉区老人福祉施設長研究会）への協力
- ②泉区社会福祉大会における福祉活動功労者に対する顕彰
- ③善意銀行（寄付金品の受付、配分）の運営と周知活動

## 4 社会福祉協議会活動・法人運営

(1) 「第3期 泉区地域福祉保健計画」の推進

- ①区役所との共同事務局による計画の推進
- ②計画推進にあたっての地域ケアプラザ等関係機関との連携
- ③地域福祉保健推進協議会への参画
- ④地域支援チームへの参画（「地区別計画」推進支援）
- ⑤地区社協の運営・活動支援

(2) 公益性の高い社会福祉法人として、適切な組織運営

- ①理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の開催
- ②各種部会・分科会の開催
- ③各種委員会の開催
  - ア ボランティアセンター運営委員会
  - イ 広報編集委員会
  - ウ 助成金配分審査会
  - エ 移動情報推進会議
- ④計画的で透明性の高い業務執行、法律や規定に基づいた適切な事務・経理処理
- ⑤災害ボランティアセンター資機材、備蓄品の整備
- ⑥BCP（災害時の業務継続計画）の適宜、見直し

(3) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法の改正に伴う、社会福祉法人の公益性、組織管理・財務規律の強化、地域における公益性の取組責務の規定など、社会福祉法人制度の改革が進められています。そのため、本会会員である社会福祉法人・施設の取組みを支援します。

- ①法人・施設の組織管理・財務規律の強化への取組みに対する支援
- ②法人・施設の地域における公益的取組みに対する支援

(4) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金給付）

(5) 行路病人への支援（行き倒れや行き場のない方への緊急措置として一時金の支給）

(6) 関係機関の事務局機能

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援します。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めます。

- ①神奈川県共同募金会泉区支会
- ②日本赤十字社神奈川県支部泉区地区委員会
- ③泉保護司会
- ④泉区更生保護女性会
- ⑤泉区更生保護協会
- ⑥泉区遺族会